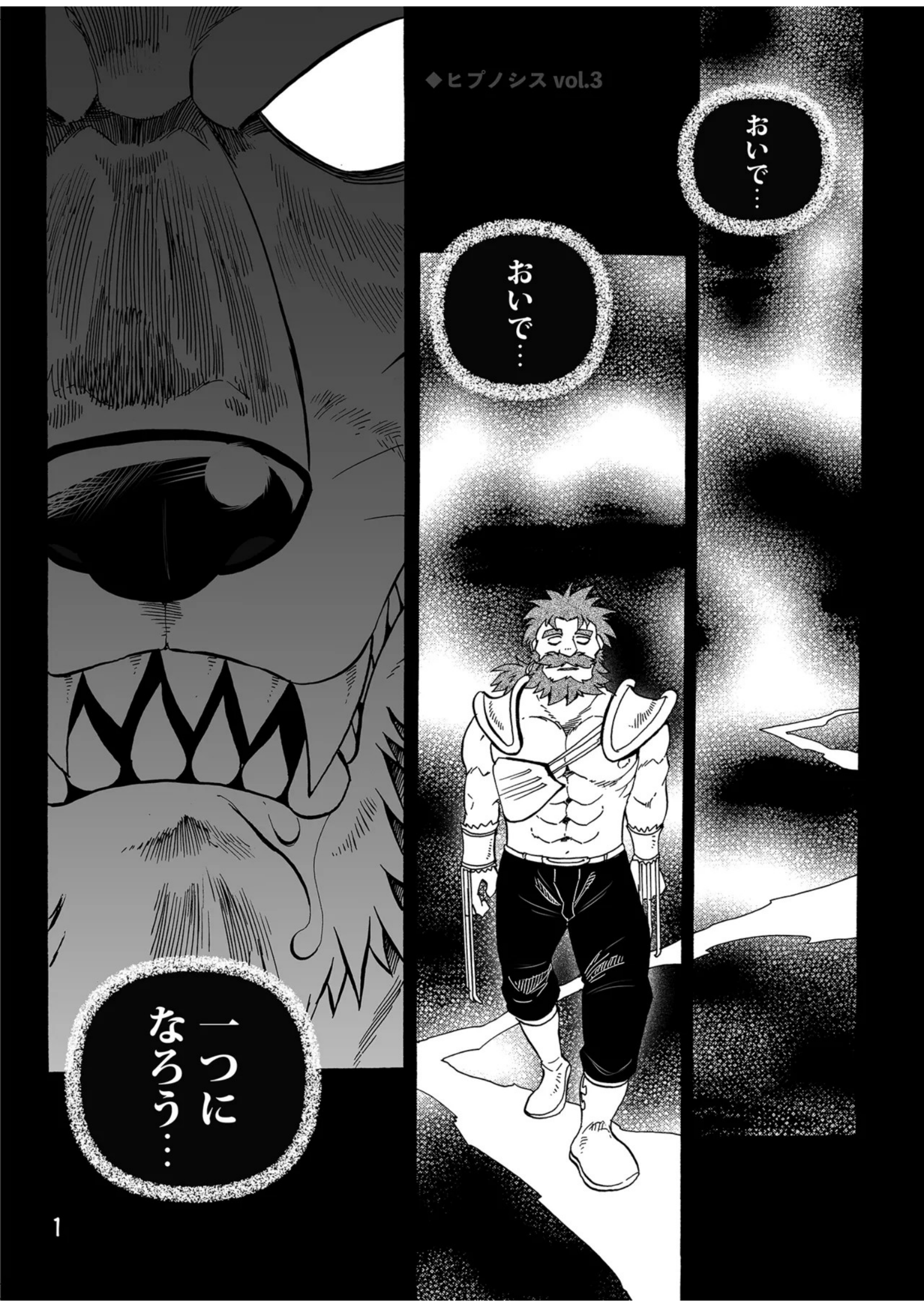
オオカミの呪い
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止
VOL.3
月刊ヒプノシス


おいで…
おいで…
一つになろう…

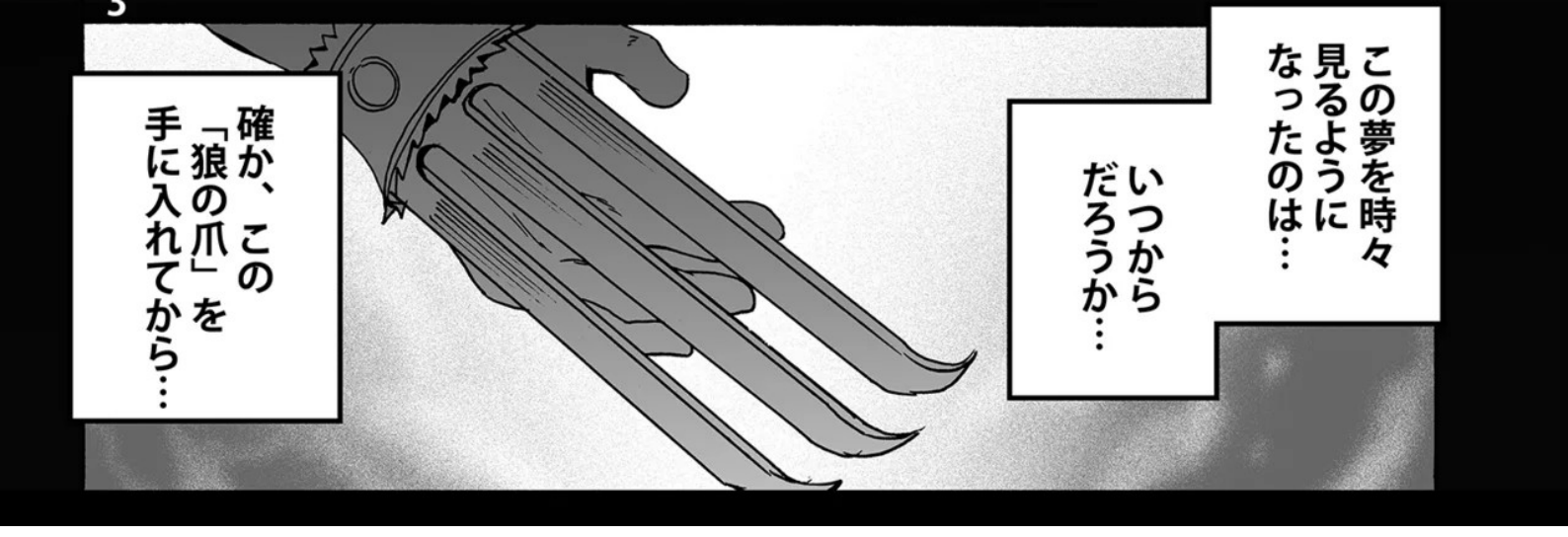
Comic By
カス
オオカミの呪い

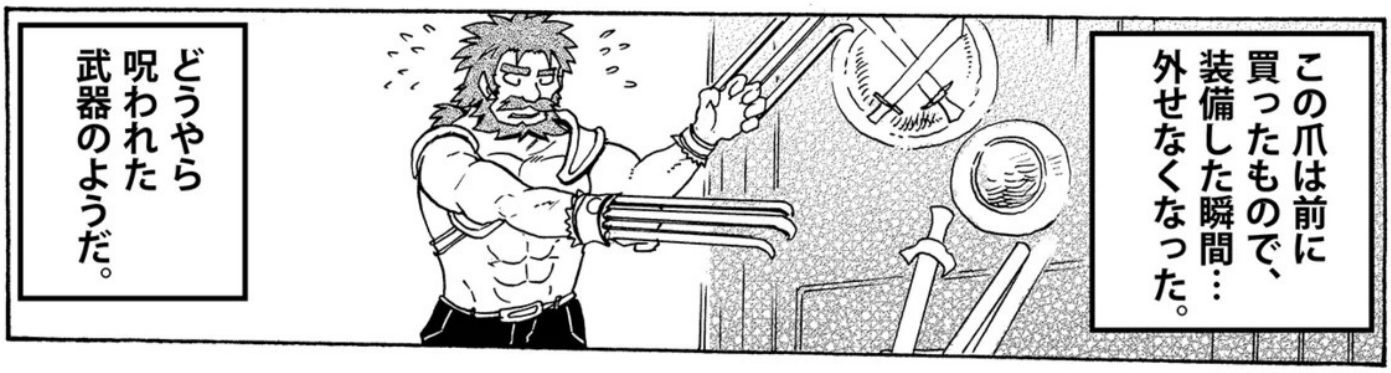
力が欲しいか…？
欲しいならおいで…
一つになろうぜ…

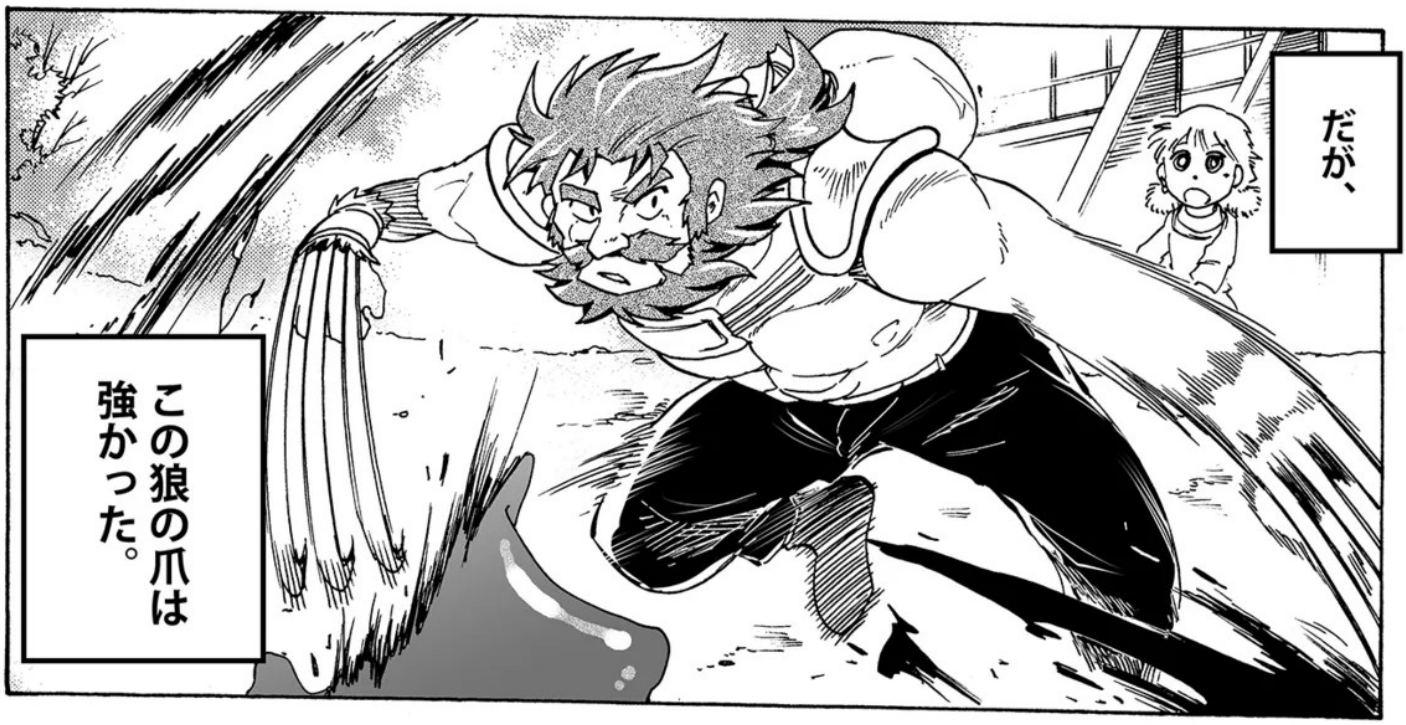
3

変な夢だった。

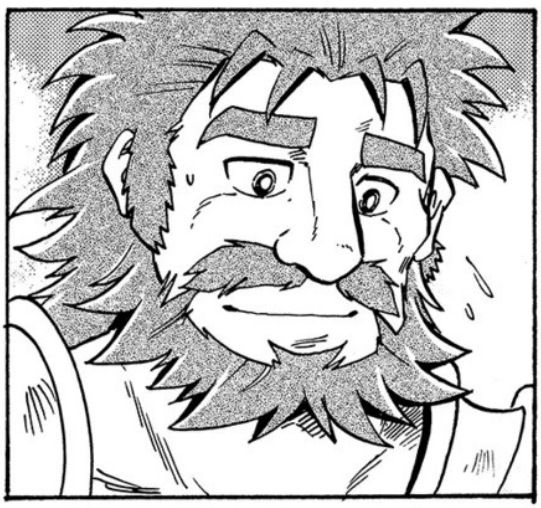
3


この夢を時々見るようになったのは…
いつからだろうか…
確か、この「狼の爪」を手に入れてから…


この爪は前に
買ったもので、
装備した瞬間…
外せなくなった。
どうやら
呪われた
武器のようだ。


だが、
この狼の爪は
強かった。

ありがとう
ございます！



村人から感謝され、
人を救えるのだから
これはこれで
良いと思った。
外せないのは
困るが、いずれ
神父に解呪して
もらえばいい——
—そう思った時…

尻尾…？
狼の尻尾？
これも
装備品なのか？
俺は特に
気にせず
持ち帰った…
ZZZ

俺の尻尾を
見つけたな。
その尻尾を
装備しろ…
そうすれば
俺達はもっと
近くなれる…
…はい。

ニヤ…

ザワ…

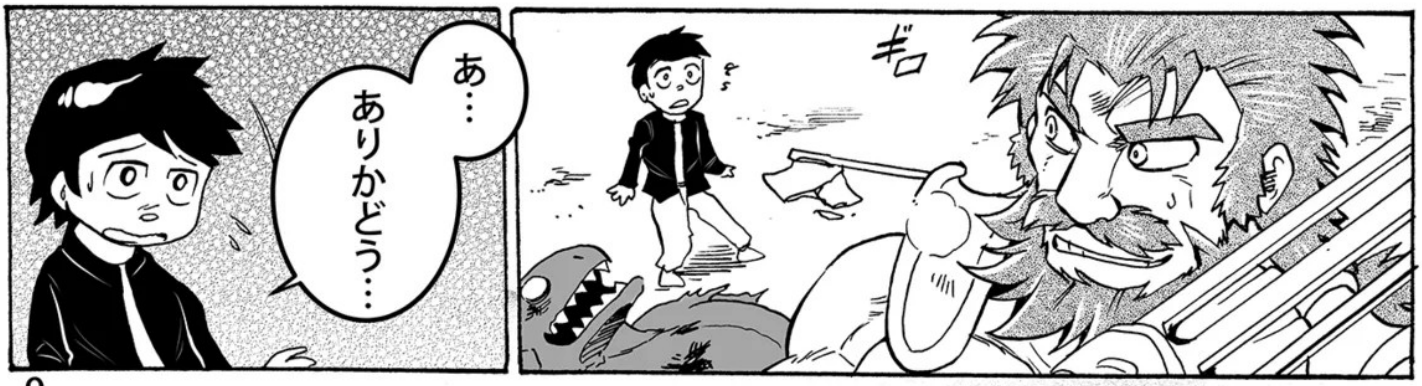
また、あの変な夢だ。
……
あんな変な事言われて、どうして抵抗しなかったのか…
それに…
こんな尻尾なんて付ける訳なんか――

もや…
あれ？
――…
えーっと、俺、今何を考えてた……？
そうだ、確かこんな変な尻尾を付ける訳が――

……
あれ…？
…変だな
一瞬だけ
意識がボウッと
して…
さっきは確か…
この尻尾を付け

付けて
付けて
てみたい
……
…付けて
…みるか…
ボソ…

凄ぇ。
尻尾を付けると
相乗効果でさらに
強化されている！
清々しい
気分だ。
この体の奥から
湧き出すような力、
感覚もより鋭敏に！
どんなに
動いても
息切れしない。
狼の装備…
素晴らしい！
8



気持ちいいぜ。

こんなに強くなったし、
稼ぎも良くなった。
ついでに人助けもできる。

暫くこの装備の
ままでいよう。

パパパタタタ

——そして
俺は毎晩
「あの夢」を見る
ようになった。

おいで…
よくやったな…偉いぞ…

俺の眼を見ろ…
う…ん…
俺に全てを委ねろ…
ご褒美をあげるぜ…
ペロ…

俺達はこれからもっともっと親密になれる…
あ…ハ…い…
俺と一つになるたびに…もっと気持ち良くなれるぜ……
11
だから、もっと俺の〝パーツ〟を見つけて装備するんだ…
ぐ…ん…
わかったな…？

……
…なんだか…あの狼の感触は実にリアルだった。
変な気分だがそんなに嫌な気分でもない…
いや、だからってそうされたい訳でもないが…
気になる…
〝俺のパーツ〟って何だ…？

君！それは
呪われた
「狼の装備」
ではないか？
狼の装備…？

伝説では
パーツは5つ存在する。
凄まじい力があるが…
装備する程、
狼の魔力に支配され
全て装備すると
狼になる呪いらしいぞ。

5つ装備
したら手遅れ
になるよ。
ボーッ
早く教会で
呪いを解いて
もらいましょう！

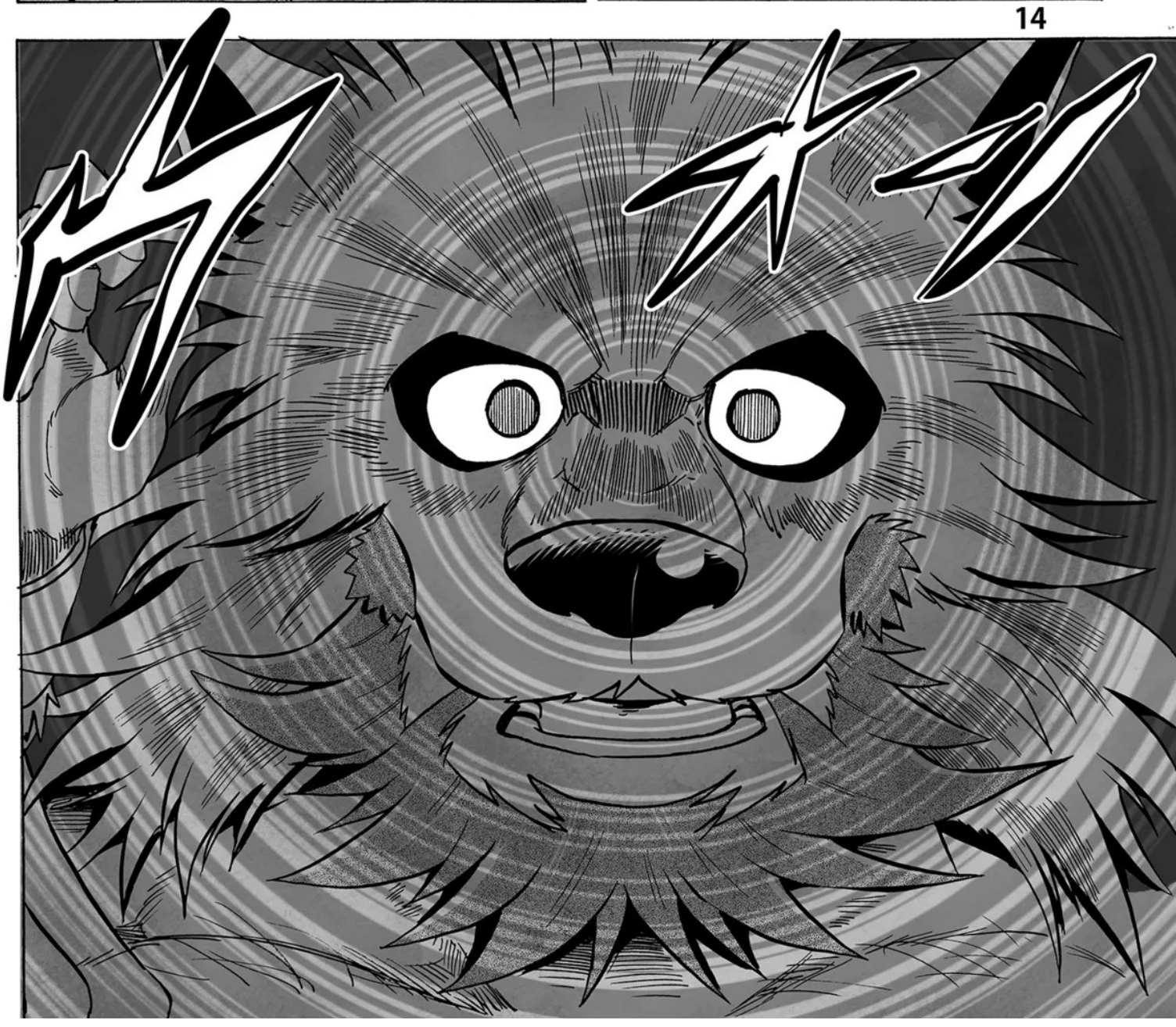
呪い…か…
じゃあ、教会に
行った方がいい
よな…

…頭が
痛いな…
クラクラ
する…
ええと、
俺は何を
しようと…

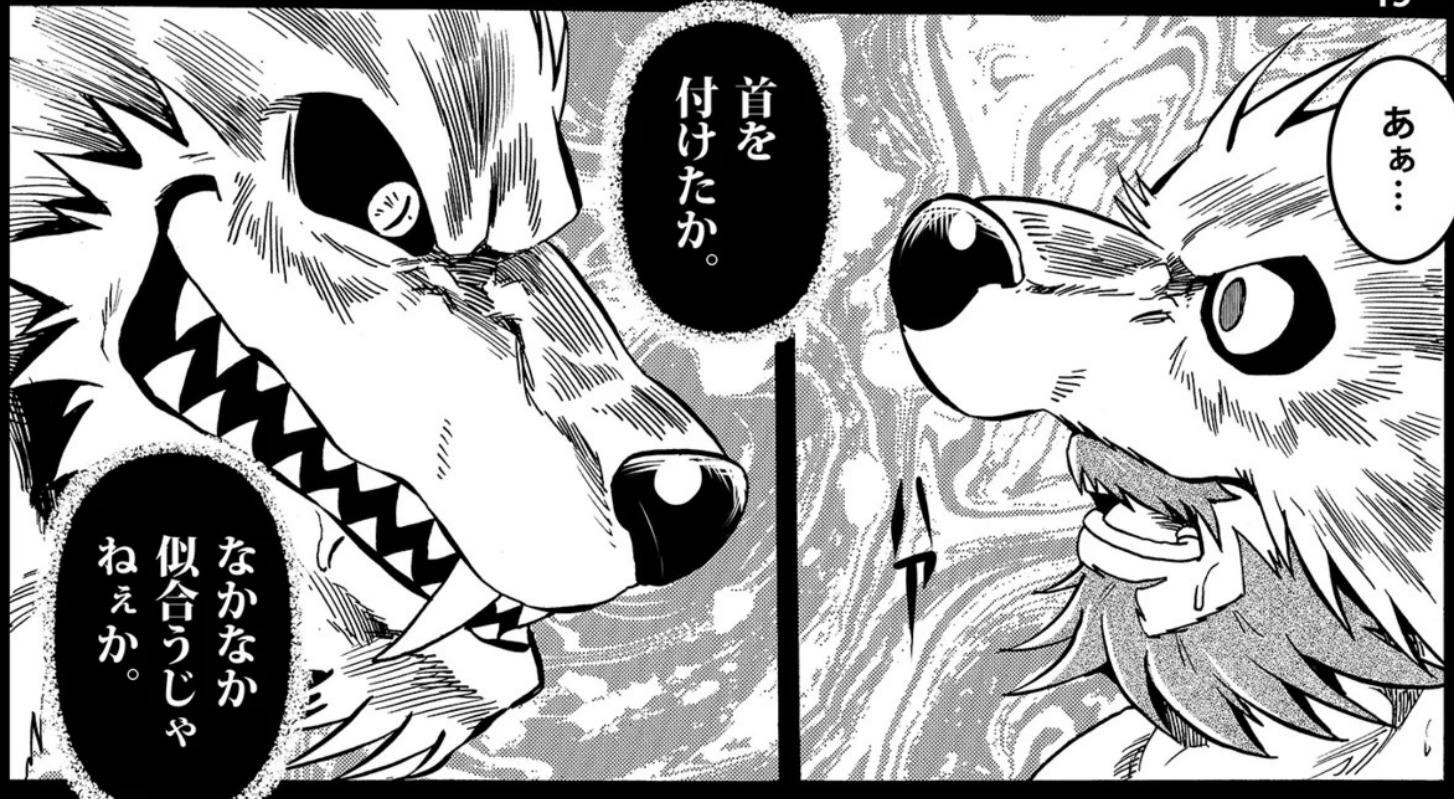
5つ装備したら手遅れ

4つまでなら大丈夫

ドク…
ドクン


ドクン

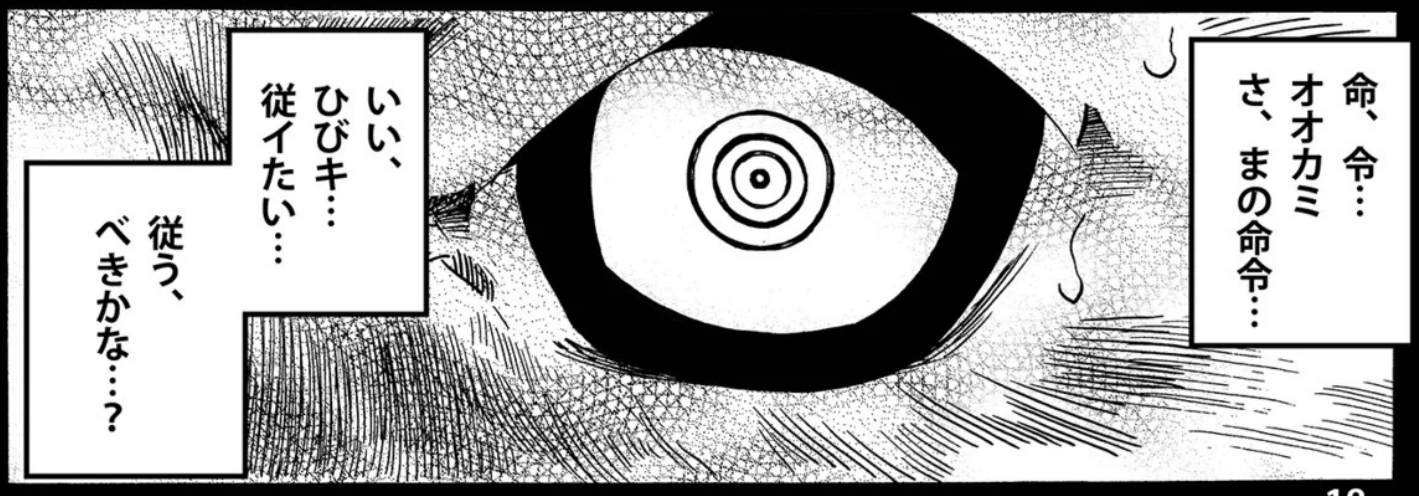
3つ目だな。


あぁ…
首を付けたか。
なかなか似合うじゃねぇか。

あれ…
夢…？
ペロ…
おいで…
16
もう少しで…
お前は俺の
ものになるんだ…
グチュ
堕ちて…
快楽を
貪ろうぜ…
ぐちゃ…
あ、ア
この、感じ
狼ノ言葉、
頭に、入っテ
くる……

頭をカラにして
何も考えなくて
いい…
頭、ガ
フワフワ
する…
ぐ…
淫乱に
なろうぜ…
狼の匂イ、
なんカ、
スごくイい…
唾液モ、
甘い…
幸せ…
もっト、
欲しい…
俺の言葉を
聞くのは
気持ちいい…
あ、ァ
ピチャ…
俺の言葉は
全て正しい…
ぐぐ…
そう…
お前は俺の
命令を聞く
しかない…
狼サんの言葉、
気持チ、イい。
狼さンノ言葉
全テ、正シい…
ア、頭が、変…
オカしく、ナる…

さあ、俺に従え…
これは命令だ。
あ、があ！

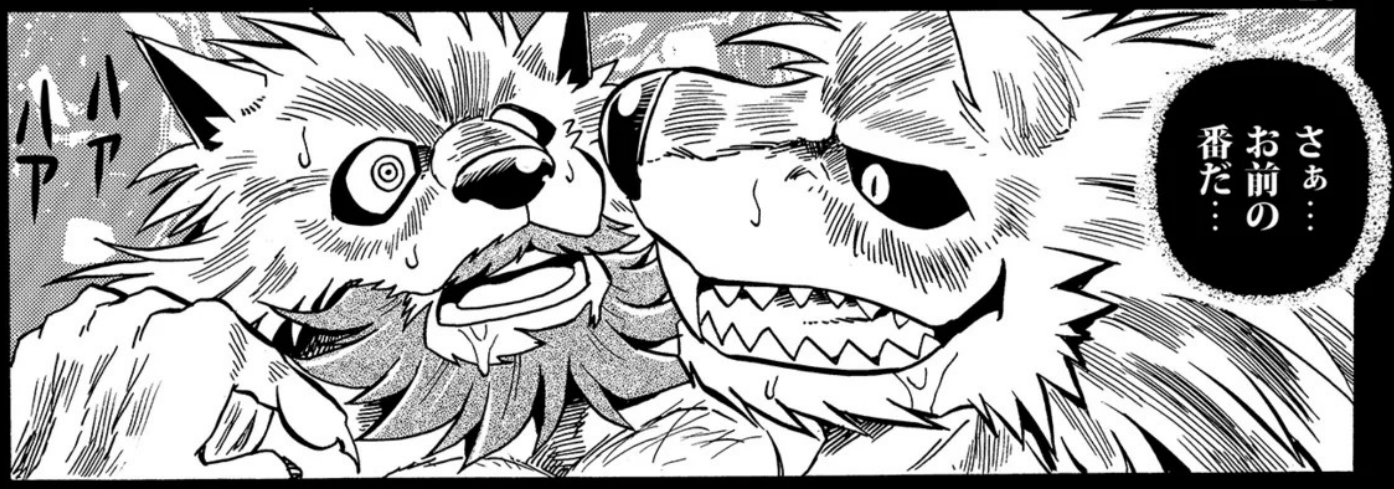

命、令…
オオカミさ、まの命令…
いい、ひびキ…従イたい…
従う、べきかな…？

ぴと…

勃起するがいい…
俺に支配されたいか？
は…イ。勃起、スる。
ハ、い。支配サれタい……
ゲへへへ…良い子だ…
アリがトうゴざイマす…

狼サん、ホメて、クれる……
なンカ、ドウでもヨくなっテキ、た…
ゆら…
ダラ…
狼、サまの、命令、聞イても、ヨサそう…？
よク、ワカらナイ。狼サン、決めテクれルとイイな…

ぴと
げへへ…
プロ…


さぁ…
お前の
番だ…
ハァ
ハァ

ぴと…

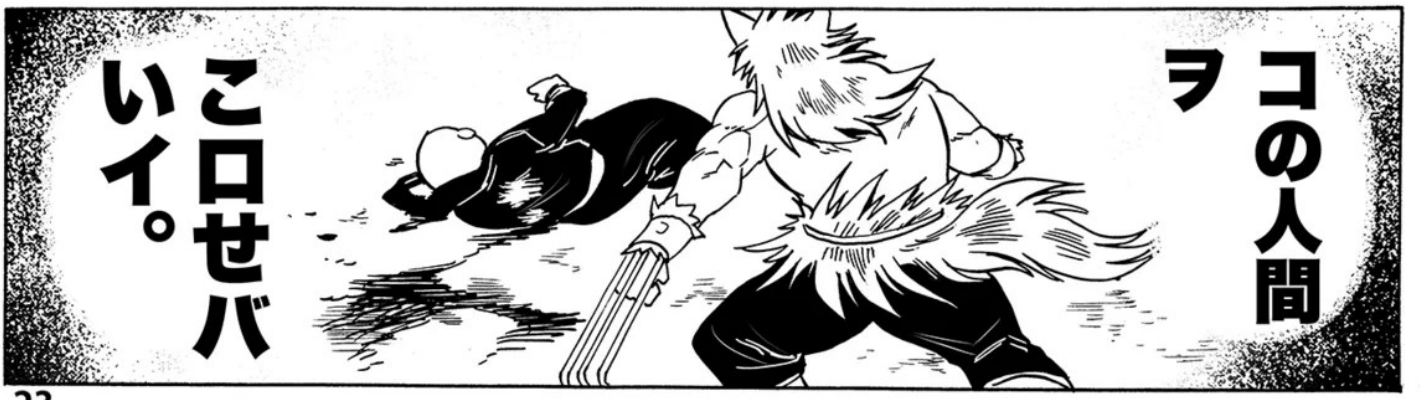
ハァ

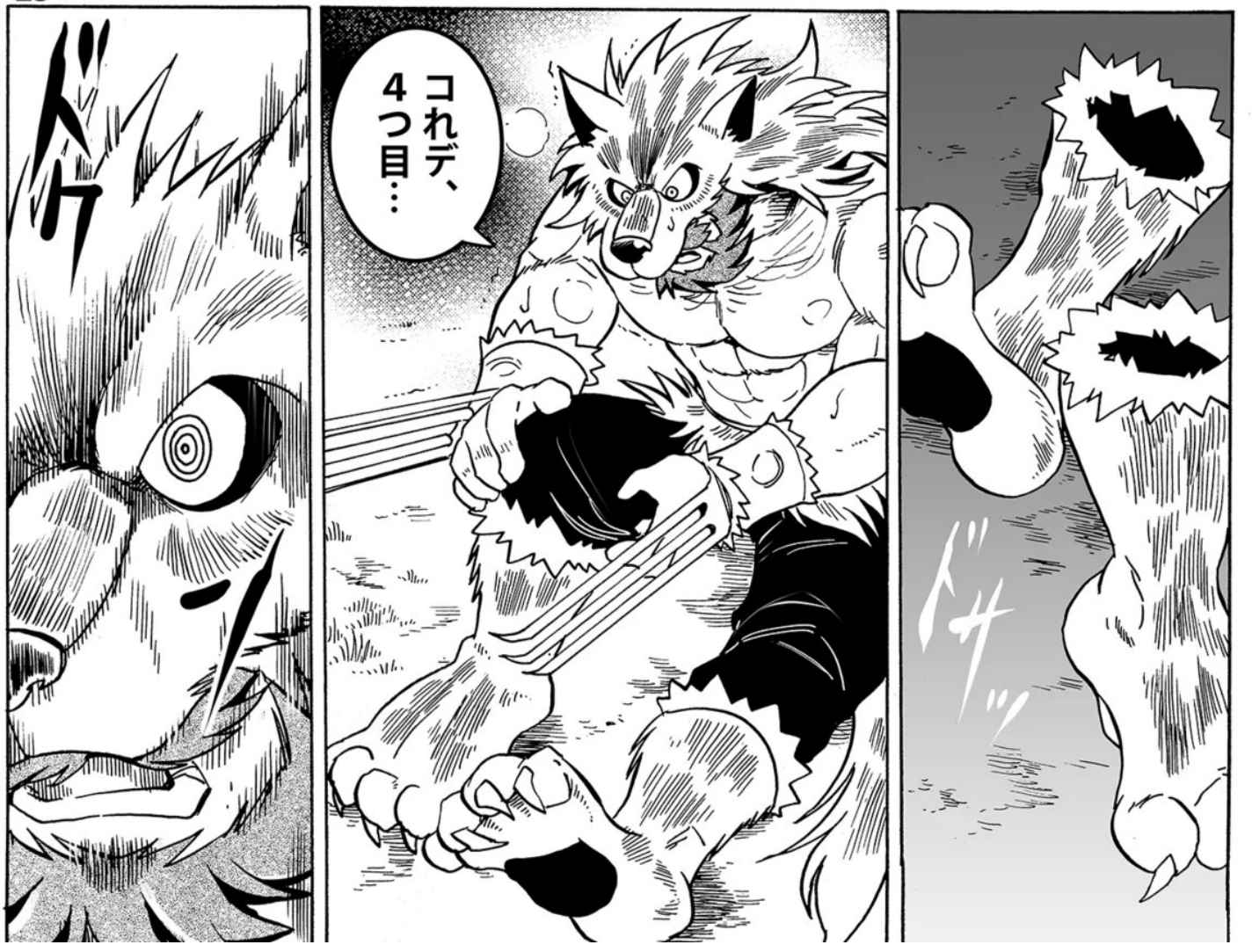
プロ…
ア…
あ…

そうだ……
スッ
21
お前は俺の所有物なんだからな。
お、ア
マーキングしてやるぜ。げへへ…
ジョロロ
あ、アあ…
ポタポタ。
俺、オオカミ、サマノ…モの…
その日から……
どっチが夢デ、どっチが現実カ、…わかラなくなった…

その「足」よこせ。
呪われた狼…
目を覚ませ！
22
そいつの言葉に耳を貸すな。
ボウ…
ハ、い、ワかった。
さぁ、邪魔する奴は殺せ…
殺ス…？人間、を…？
俺の命令に従え。
疑う必要はねぇ…
ガクガク
ア、あ…命令…は、イ従う。
ソうしマす。

殺せ…
アぁ…
オオカミ様ノ
命令…
殺せ
受ケ入れルと
楽ニナる…
コロセ
なんか頭ガ
しびレて、
安心スる…

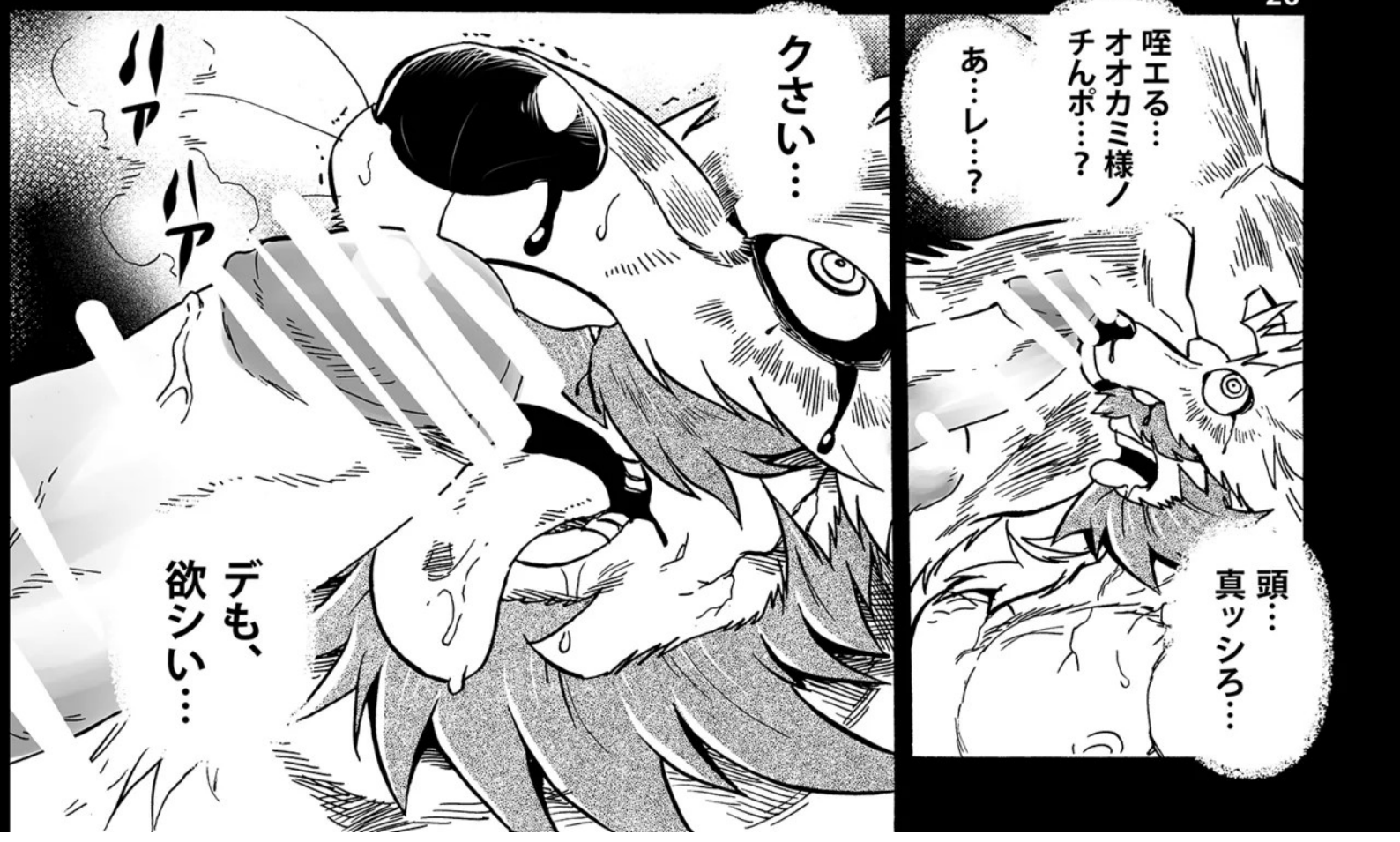

コの人間
ヲ
こロせバ
いイ。


コれデ、
4つ目…
ドゲ

ドゴォォォ
ガァ
何、コの
感、覚
カらダ、
漲、ル。
ア、
ツい。
血ガ、
沸騰スる
……!!

4つ目。

とうとう
ここまで
来たな…
げへへへ…
ご褒美だ。
ムフ…
さあ
咥えろ。


頭…
真ッシろ…
咥エる…
オオカミ様ノ
チんポ…？
あ…レ…？
クさい…
ハァ ハァ
デも、
欲シい…

ハァ…
ドクン
ガアウ
グゴイガア
何コレ
全身喜ぶ
ウレシイ
ウレシい。
もっト欲シい

ア、
ア…
グチャ
メポッ
げへへへ…
ん、ン…
ハア…
いいぞ…
もっとだ！

アア、
トロけル
メメメ
30
スゴク、
シアわセ。
ゴ褒美、
ウレシい。
パキッ
モッと、
モっト
ほメラれル
ヨウに、
シなくチゃ…

グゥゥ
31
メリ…
ブチ

いいぞ！
オラオラ
もっと
しゃぶれ!!
パタ
パタ
ン、グ…
ン、ガ…
ガ、ル…

ぐいぐい
ぬぽっ
よし。
今回のご褒美はここまでだ。
エ…
そン、ナ…
ガクガク

命令だ。
最後の「5つ目」
見つけて装備しろ。
そうすれば…最高のご褒美をしてやるぜ…

ア、ア、
アヅヅ
オオカミ様ノ命令…
五つ目ヲ装備スル命令ウレシィ

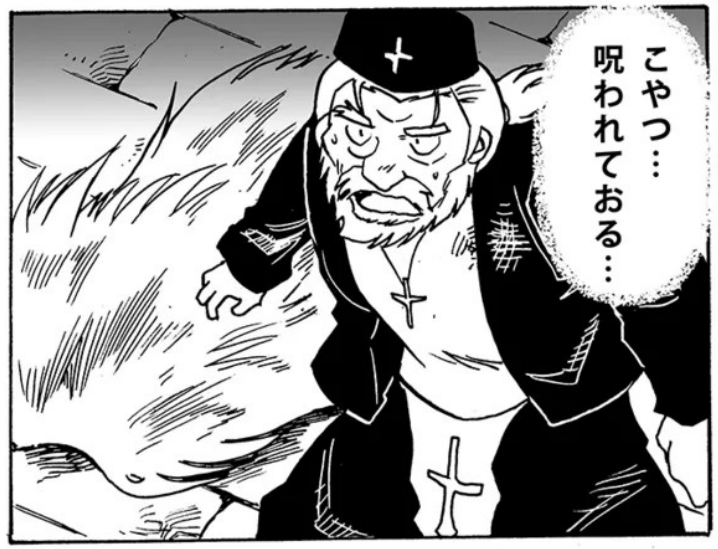
ボタボタ
オオカミ様ノ命令に……
ハア
ハア
全テ従エバイイ……

ゴゴゴ
35
ドン
ズズズ

パサッ

サもなイと
だら
だら
コロス。

そレが
狼のケガワ
だナ。
ソれヲ…
渡せ。


こやつ…
呪われておる…

これを
渡せば…
呪いは完成し
本物の魔物と
なるだろう…

神よ…
ア、が
この魂に…憐れみを！

やったか…!?
ん？俺、どうして…
君！早く!!
その装備を外しなさい！
装備…？
うわ、何だこの恰好…！

外し…？何で？
あれ、なんか変な気分…

それが狼の呪いだ！
すぐに外さないと…
ボーッ
あ？
…ん。
そうか。外した方がいいのか…
ぐい

キバ
39
この装備ハキもちイい。
だら…
外シたくない。
くっ…破邪の術の効果が…!?
ダメだ！正気を取り戻せ!!
さあ、俺の声に従え…
ア、あ オオカミ様、ノ声…ダ…
この人間はスでに俺がカミ様にほぼ支配された…
パキ
無駄ダヨ。
ムクムク

こレで…
やめろ!!
40
5つ目。
ドドド

ア、あ
オおオオオ
ガァ、アひッ
いいぞ…
おいで…
スッケコレ
ア、アァアー

呪いは
完成した。
喜べ。
ハハ
ズブ…
最高の
ご褒美だ。

ズゴ…
ビク
ア、ひ
げへへへ
グチャ…
あア…
ゲチャ
お前は…
俺のものになるんだ！
ガプ
グパ

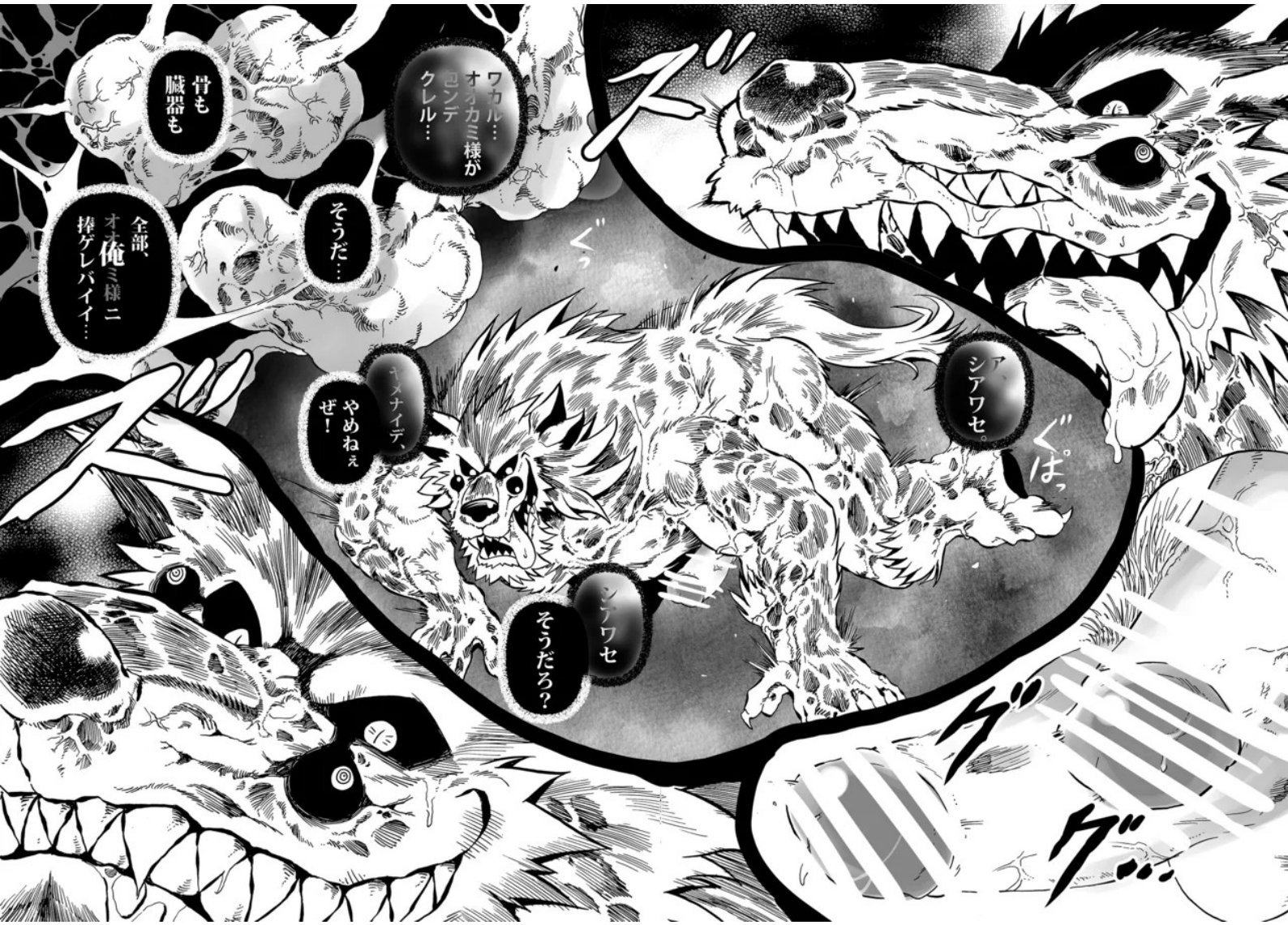
オレは
オオカミ様
の物。
えひっ
44
きもちいい
シアワセ
アアア
にぎっ
ズ
ズ
ズ
あれ…？
体が熱い…
溶けてそう…
ドロッ…

最後の
仕上げだ
パロ…
お前の
体も
魂も
俺と一つに
なって
もらうぜ…！

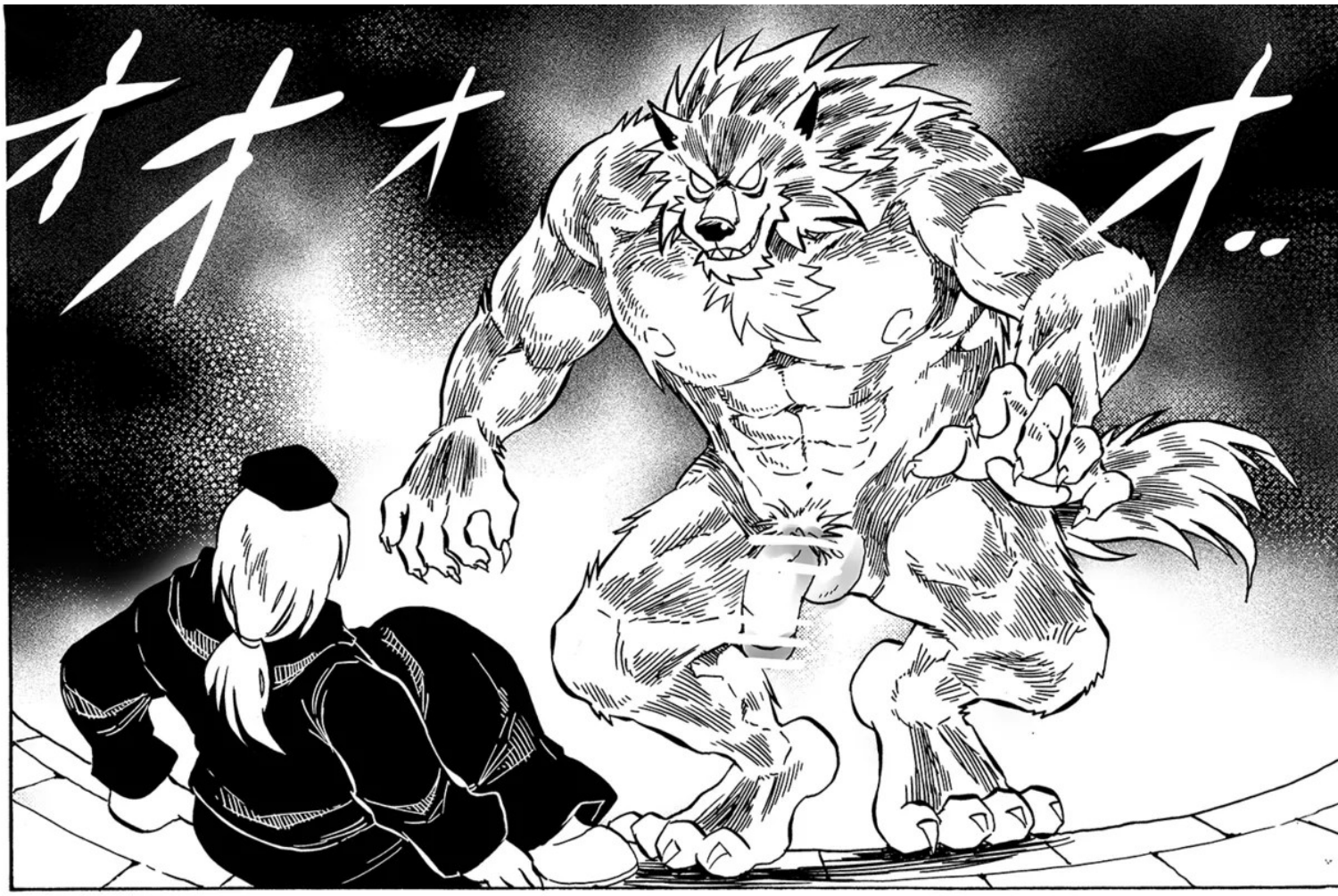
ドウイウコト…？
俺ハ…
ドウナル？
消エ…ル？
46
全てを…
ガブ
渡せ。
そうだ…
快感を
感じながら
な…
カプ
ア、オオカミ様ー…
アアア、俺
吸イ込マレル…

ゲシッ
げへへへ
ズッ
ズッ
ア.

ア…
アレ

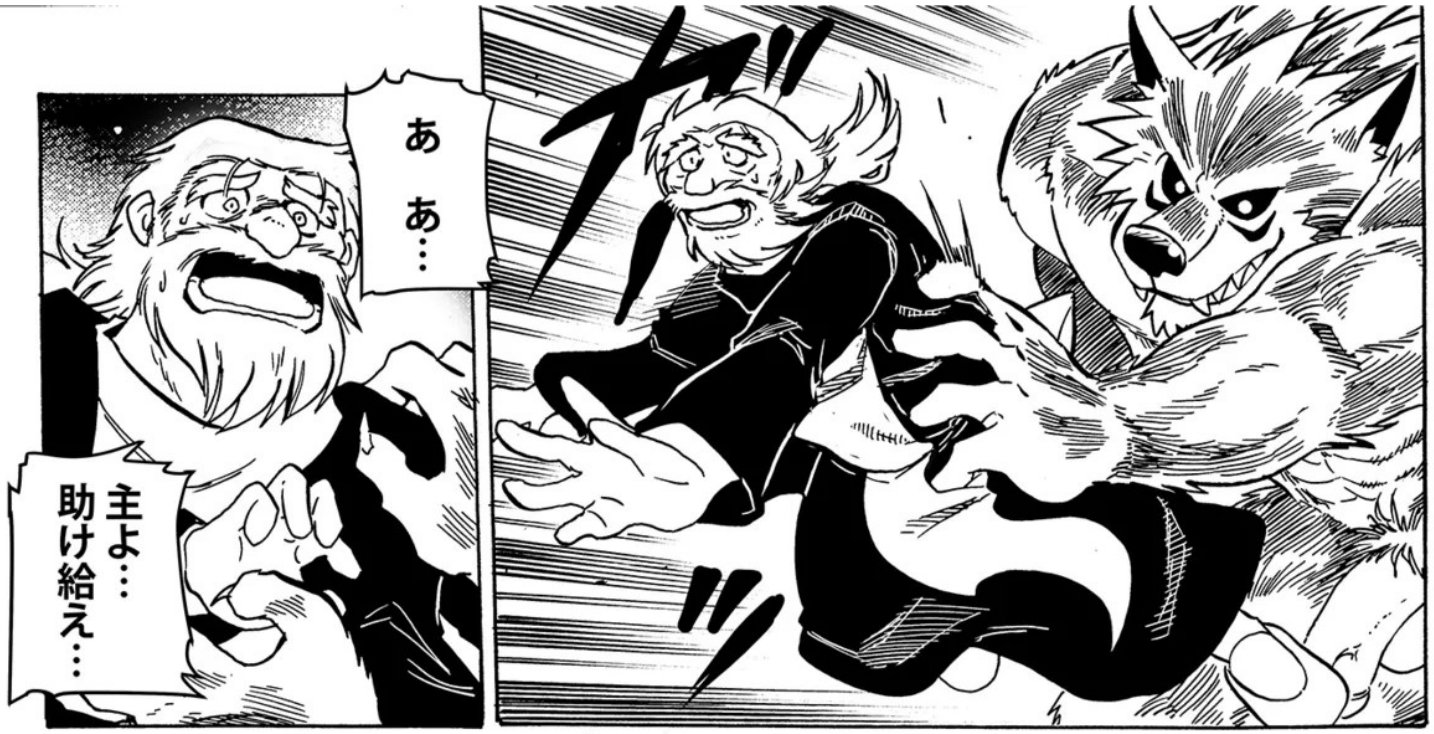

ワカル…オオカミ様がヨロンデクレル…
骨も臓器も
そうだ…
全部、オオカミ様ニ捧ゲレバイイ…
ズ
ぐっ
アシアワセ。
ぐぱっ
メナイデ、やめねぇぜ！
シアワセ
そうだろ？
グ
グ…

お前はオレは
メリ
メリ
オオカミだ!!
ぢゃ
にちゃ
オオオ!


オオオ…

げへへ…
この身体、
悪くねぇ。
スッ…

さぁて、
まずは下僕を
増やすぜ。
ゴキ
ひっ…
タッ


あ あ…
主よ…
助け給え…

うぐっ…
げへへ…
ん
ん…!

ん…
とろん…
ダラ
ッ
ビ
ッ
ビ
ッ

ひっ…
ペロ…
あ
ダメ
ペロ…
ざわ…
バクッ
イ、や
そんな…

ぶん!!
グッ
ぐちゃ
ア・ア・・・
グ〃〃
ニャ・・・
キモチ・イ・・・

オォオオオ!!

さあ
お前は
誰だ？
答えろ…

ハア
ハア

あなたの
下僕です。
だら
だら
ご主人様…

それから
ワーウルフは
増殖を続け…

百年に渡る
長き混沌の
暗黒時代が
始まった——

それはまた、
別の話……

FIN

あとがき

「オオカミの呪い」をお買い上げいただきありがとうございます。
今回も思い切り催眠洗脳を楽しく描きました。
いつも読んでくれて、支えてくれて皆さんに感激感謝です。

今回の物語は５段階の催眠洗脳を描きました。
できるだけ細かく描写して、濃密な変身融合を入れました。
すごくシアワセだった。こんなに分厚い本になったのは悔いがない。

催眠洗脳はニッチなジャンルだけど、
まだまだ描きたい話がたくさんあります。一生に描きたい。
これからも愛を込めて描きますから、よろしくお願いします！

おくづけ

◆書名……月刊ヒプノシス *vol.3*
◆発行者……カス
◆発行……催眠工房
◆発行日……*2021*年*9*月*20*日
◆印刷者……株式会社栄光
◆連絡先　*zisak1979@gmail.com*
https://twitter.com/Kas20241013

著作物について
著作物の著作権は各製作者にあります。
無断転載、コピーやアップロードなどの行為は
禁止します。

Unauthorized copying and replication of
the contents of this book,
text and images are strictly prohibited.
All Rights Reserved.

月刊ヒプノシス
Vol.3
ケモノ催眠洗脳専門誌
催眠工房
600YEN
狼の装備を
君も試してみよう！
Powerful!!
カッコよく！
凛々しく！
勇気、闘争心…
そして誰にも
負けない強さを
手に入れろ!!!